

K F A 第 101 回全国高校サッカー選手権県予選 感染拡大防止ガイドライン

1. 基本事項

上記大会が開催される期間について、以下に記載する事項について遵守すること。
また、大会期間以外でもさまざまな感染症対策を講じること。

2. 感染防止対策規定

(1) 運営について

- ①大会当日前までに 37.5℃以上の発熱がある、または極度の咳や倦怠感などの症状があったりするものについては大会参加を見合わせる。
- ②選手・役員・引率・審判員等のすべての関係者に、大会 2 週間前からの健康観察や検温を実施させ、37.5℃以上の発熱者や体調不良者は参加を見合わせる。
- ③すべての来場者に対して、可能な限りマスクを着用させ、こまめな手洗い・うがい・手指消毒などを呼びかける。
- ④役員は必要最小限の人員で行う。
- ⑤会場の施設や用具は適宜消毒を行う。
- ⑥報道各社は取材人数を最小限にするように努めると共に、感染症対策に十分配慮する。
- ⑦大会中に発生したごみは、各自の責任で必ず持ち帰る。

(2) 参加校・観戦者について

- ①参加生徒は、大会 2 週間前から検温を行い、常に体調管理に努めること。
- ②参加生徒・観戦者は常にマスク着用を心がける。ウォーミングアップや試合中はその限りではない。また、こまめな手洗い・手指消毒などを呼びかける。
- ③会場によっては観戦場所を制限されることもある。本部役員の指示に従うこと。
- ④握手、抱擁などは極力行わない。
- ⑤大声を出しての応援は控え、拍手での応援を行う。
- ⑥来場の際に検温・消毒をお願いすることがある。37.5℃以上の発熱がある方の入場は控える。
- ⑦ボトルの共用をできるだけ避ける。個人用ボトルを準備するなど接触感染に十分注意する。
- ⑧試合後は速やかに更衣や等を済ませて早く帰宅し、手洗いやうがい消毒等を行い、感染防止に努める。

大会が安全・安心に最後まで実施できますよう
多くの方々のご協力をお願いいたします